

概要

1973年の会社設立当初、各種の自動機を設計・製造しておりました当社が、初めて「プラスチック製品取出口ロボット」を世に送り出したのは会社設立から5年後の1978年でした。以来、業界の発展とともに歩みを進めてまいりました。

当社は技術者であった創業者の「できない、無理だ、は出発点」という言葉に表されるように、常に業界の常識に縛られることなく、お客様のご要望にお応えするために新しい技術に挑戦してまいりました。今後、世界のものづくりの現場では、人手不足や感染症の拡大等により、ますます自動化が進むと考えられます。また世界的な環境に対する取り組みが進む中、省エネルギーの観点もこれまでよりも更に重視されるでしょう。労働安全性と生産性が高く、省エネルギーな工場の実現をサポートするために、これからも新しい技術に挑戦してまいります。そして常に新しい価値を創造することによって永く継続してグローバル社会に貢献してまいります。



世界中のものづくりの製造現場に
生産自動化を支えるユーシン精機の技術があります